

<p>【イベント名】 第44回 APAN 会議 内分泌外科</p>	<p>【概要】 アジア太平洋地域の内分泌外科研究会が、中国・大連で開催された第44回 APAN 医療ワーキンググループ会議に初めて参加した。インド各地から5つの医療施設が参加した。全ての施設は遠隔参加し、動画を含めたパワーポイントのプレゼンテーションは大連の会場から操作された。アジア太平洋地域の内分泌外科分野の向上を目指している。</p>
<p>【期日】 2017.08.29</p>	
<p>【会場】 大連国際金融会議センター（中国）、サンジャイ ガンジー医科大学（インド）、スリラムチャンドラ バーンヤ医科大学（インド）、マドラス医科大学（インド）、キング・ジョージ医科大学（インド）、チャンディーガル医学教育大学院（インド）、セントルークス医療センター ケソン市（フィリピン）、クリスチャン医科大学（インド）</p>	
	
<p>セッションの座長を務めるProf. S.K. Mishra（左）。</p>	<p>モニタに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	<p>CT Scan abdomen showed 25x22cm large right adrenal myelolipoma with haemorrhage confined to retroperitoneum and Intra-op specimen</p> 
<p>提示された内視鏡動画。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>キング・ジョージ 医科大学から質問をする参加者（右）。</p>	<p>メイン会場の様子。</p>
<p>撮影場所：サンジャイ ガンジー医科学大学院</p>	<p>撮影場所：大連国際金融会議センター</p>